

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日

令和7年8月27日

事業者名

株式会社アルサ



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針・パートナーシップ

リネンサプライ事業をはじめとしたアルサグループの基幹事業は、レンタルによるリユースと、廃棄を極力抑えたりサイクルからなり、事業そのものが環境にやさしい循環型サービスです。理念に掲げる「人々の暮らしをより快適に」を実現するためにも、「地球の環境改善」に貢献し、サーキュラーエコノミー（循環型経済）、シェアリングエコノミー（共有型経済）を牽引するリーディングカンパニーを目指すことで、SDGsの達成に貢献していきます。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組 (1つ以上の任意の分類を選択し、1項目以上記載)

分類	SDGs達成に向けた 重点的な取組
地域	【環境教育活動】 次世代を担う子どもたちの環境についての学びを支援すべく、地域で開催されるイベントなどへ積極的に参加しています。キッザニア福岡主催のワークショップでは、SDGsや環境への関心を育むプログラムとして、段ボールハンガーに自由にデコレーションする世界に一つだけのハンガーブルーバーを実施しました。
産業・技術	【環境配慮型レンタルマットの開発】 100%再生ナイロンのECONYL®（エコニール）を使用したオリジナルマットを開発しました。本商品は日本初のレンタルマット商品であり、従来のナイロンに比べ、CO ₂ が90%削減できるものとなっており、環境に配慮したものとなっております。
環境・ワンヘルス	【段ボールハンガーの開発と使用】 クリーニング業界でのプラスチックハンガーの大量使用・廃棄に向き合い、ほぼ100%リサイクル素材の段ボールでできたハンガーヘワイシャツ用から変更を進めています。使用後の段ボールハンガーも店舗で回収・リユース後にリサイクルし、年間約420kgのプラスチックハンガーを削減しています。
環境・ワンヘルス	【ボトルキャップのマテリアルリサイクル】 宅配便の空ボトルから回収したキャップは、リサイクルメーカーで破碎・溶解・成形し、プラスチック原料としてリサイクルしています。このプラスチックは、ビニール袋やバケツ、ホースなど新たなプラスチック製品へと再生されます。ボトルキャップのリサイクルによって得た収益は海洋環境保全に取り組む団体「一般社団法人 ふくおかFUN」へ寄付しています。

分類 (1:組織体制・法令、2:地域、3:人権・平等・労働、4:産業・技術、5:環境・ワンヘルス)

■SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組む予定のもの」を記載してください。
★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月 2025年8月
事業者名 株式会社アルサ



No	分類	項目タイトル	項目	対応する主なSDGs	申請時点の実施状況	政令市のSDGs登録制度への登録状況			具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市 福岡市		未登録		
						未登録	未登録	未登録		
1	組織体制・法令	1-1 経営理念の共有	・経営理念及び経営目標を社内などで共有している。	8 16 17	実施中				【1-1】※全社 経営理念や経営目標について各事業所、工場へ掲示しています。	
		1-2 法令遵守・個人情報保護	・反社会的勢力の排除、不適正競争行為の防止など、法令遵守に取り組んでいる。 ・個人情報を適切に管理している。	4 10 16					【1-4】※全社 飲酒運転の撲滅のため、配送の職員を中心にアルコールチェックを行っています。	
		1-3 事業継続計画(BCP)	・過去の地震や水害などの災害を教訓として、事業を継続するため、重要業務を目標復旧時間までに回復させるよう事業継続計画(BCP)を策定している。	11 13						
		1-4 飲酒運転の撲滅	・従業員が業務上、車両を運行する際はアルコールチェックを行うなど、飲酒運転防止策をとっている。	3 4 12	実施中					
		1-5 事業の承継	・後継者の育成など、事業承継に関する検討・対策を行っている。	4 8 11						
2	地域	2-1 UIJターンの推進と若者の県内への定着	・県外在住の求職者への説明会を開催する、インターンシップを行う、WEBなどを活用した若者向けの情報発信や説明会を開催するなど、UIJターンの推進や若者の県内への定着に積極的に取り組んでいる。	4 8 10					【2-4、3-7】※全社 【環境教育活動】	
		2-2 地域防災への貢献・共助社会づくり	・水防団や消防団の活動に参加する、救命講習などの講座を受講する、防災士などの必要な技能を持つ社員を育成するなど、地域防災の担い手としての認識を持ち、活動している。 ・寄付、ボランティア、地域の福祉活動・防犯活動・伝統や文化の継承など、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	4 11 13					次世代を担う子どもたちの環境についての学びを支援すべく、地域で開催されるイベントなどへ積極的に参加しています。キッザニア福岡主催のワークショップでは、SDGsや環境への関心を育むプログラムとして、段ボールハンガーに自由にデコレーションする世界に一つだけのハンガーブリックを実施しました。より多くの方に環境に関心も持っていただけるよう活動しています。	
		2-3 世界遺産等の保護・保全や国際協力・貢献	・人類共通の財産である世界遺産(文化遺産・自然遺産)・無形文化遺産・世界の記憶(世界記憶遺産)などの保護・保全に協力している。 ・『世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を守り伝える活動団体認定制度』に登録している。 ・国際機関や団体に対し、技術提供や寄付などの国際協力・貢献に取り組んでいる。 ・「国連ハビタット福岡本部協力委員会」に加入し、財政的に支援している。	10 11 14						
		2-4 SDGsの普及啓発	・持続可能な社会の実現に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供に取り組んでいる。	4 13 17	実施中					

■SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組む予定のもの」を記載してください。
★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月 2025年8月
事業者名 株式会社アルサ



No	分類	項目タイトル	項目	対応する主なSDGs	申請時点の実施状況	具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)			実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)	
						政令市のSDGs登録制度への登録状況				
						北九州市 福岡市	未登録 未登録			
記載省略可能項目										
3	人権・平等・労働	3-1 ダイバーシティ経営とジェンダー平等	・女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	5 8 10	実施中			【3-1, 4】※全社 【障がいのある人の積極雇用】 障がいのある人が能力を発揮できるように工場内の職場環境を整え、積極的に採用を行っております。また、複数の就労支援施設とも連携しています。		
		3-2 差別等の禁止・人権教育の推進	・採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。 ・人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	4 5 8 10				【2-4, 3-7】※全社 【環境教育活動】 次世代を担う子どもたちの環境についての学びを支援すべく、地域で開催されるイベントなどへ積極的に参加しています。キッザニア福岡主催のワークショップでは、SDGsや環境への関心を育むプログラムとして、段ボールハンガーに自由にデコレーションする世界に一つだけのハンガーアートを実施しました。より多くの方に環境に関心も持っていただけるよう活動しています。		
		3-3 労働安全衛生・長時間労働の抑制・健康づくり	・業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。 ・36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方を見直しに取り組んでいる。 ・従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。	3 8 9 10						
		3-4 人材の育成	・全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	4 8						
		3-5 多様な働き方の推進・障がいの特性に応じた就労の推進・女性の活躍の推進	・テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。 ・障がいのある人が個性や能力を発揮して働く環境を整え、積極的に雇用している。 ・女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	1 5 8 10	実施中					
		3-6 仕事と子育て・介護の両立	・結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。 ・従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。	5 8 10						
		3-7 キャリア教育の推進	・職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	1 4 11	実施中					

■SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組む予定のもの」を記載してください。
★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月 2025年8月
事業者名 株式会社アルサ



No	分類	項目タイトル	項目	対応する主なSDGs	申請時点の実施状況	政令市のSDGs登録制度への登録状況			具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市	福岡市	未登録	未登録	
4	産業・技術	4-1 商品・サービスの安全性の確保	・商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	 9 11 12						<p>【4-3】※全社 【環境配慮型レンタルマットの開発】 100%再生ナイロンのECONYL®(エコニール)を使用したオリジナルマットを開発しました。本商品は日本初のレンタルマット商品であり、従来のナイロンに比べ、CO₂が90%削減できるものとなっており、環境に配慮したものとなっております。</p> <p>【4-5】※㈱アルサ 【デジタルピッキングシステムの導入】 光による視覚的な作業指示機能を活用することで、経験の浅い従業員や外国人、障がいのある人、学生など、誰が作業しても迅速かつ正確に容易なピッキング作業を行うことができるようシステムの導入を予定しております。また、自動集計機能の活用により、誤出荷のリスクを大幅に低減するとともに、作業者の負担を軽減でき、生産性の向上を見込んでおります。</p>
		4-2 ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	・ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	 9 10 17						
		4-3 新たな技術・商品の開発	・品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	 9 11 12	実施中					
		4-4 地域資源・特性の活用	・地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	 11 14 15						
		4-5 DXの推進	・デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	 4 8 9	実施予定					
		4-6 多言語対応	・ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	 1 4 10						

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)

※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組む予定のもの」を記載してください。

★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

2025年8月

事業者名

株式会社アルサ



■SDGs達成に向けた取組シート

No	分類	項目タイトル	項目	対応する主なSDGs	申請時点の実施状況	政令市のSDGs登録制度への登録状況 北九州市 福岡市 未登録 未登録 記載省略可能項目	具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)	
5	環境・ワンヘルス	5-1 廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	・事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	6 11 12	実施中		【5-1, 4, 7】 【100%植物性洗たく洗剤の量り売り】※アルサ 自社工場で使用しているオリジナルの洗たく洗剤、柔軟剤、粉洗剤を、店頭にて販売しています。ココヤシ由来のココナツオイル(ヤシ油)が主原料の100%植物性で肌にも環境にもやさしい洗剤を、ご自宅でのお洗濯にもご使用いただけます。また、「量り売り」での販売により年間100kgのプラ容器を削減するとともに、洗剤類の売上から5%を環境保全団体へ寄付しています。		
		5-2 脱炭素化の推進	・節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。	7 11 13	実施予定		【段ボールハンガーの開発と使用】※株式会社アルサ クリーニング業界でのプラスチックハンガーの大量使用・廃棄に向き合い、ほぼ100%リサイクル素材の段ボールでできたハンガーへハイシャツ用から変更を進めています。使用後の段ボールハンガーも店舗で回収・リユース後にリサイクルし、年間約420kgのプラスチックハンガーを削減しています。環境保護のための新たな代案として認められ2023年グッドデザイン賞を受賞しました。		
		5-3 感染症対策の推進	・新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。	3 6 8			【バイオマスフィルム製ビニールカバーの使用と水平リサイクル】※アルサ 以前より使用している再生可能なバイオマスフィルム製ビニールカバーの店舗での回収を開始しました。回収したビニールカバーはプラスチック原料として再利用(マテリアルリサイクル)し、ビニールへ再製品化します。グリーニング業界では日本初の「ビニールカバーの回収・水平リサイクル」の取り組みで、年間1,000kgのプラ包装削減の見込みでいます。		
		5-4 プラスチックごみ・食品ロスの削減	・プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 ・製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。	2 11 12 14 15	実施中		【ボトルキャップノマテリアルリサイクル】※さららいと 宅配水の空ボトルから回収したキャップは、リサイクルメーカーで破碎・溶解・成形し、プラスチック原料としてリサイクルしています。このプラスチックは、ビニール袋やパッケージ、ホースなど新たなプラスチック製品へと再生されます。ボトルキャップのリサイクルによって得た収益は海洋環境保全に取り組む団体「一般社団法人 ふくおかFUN」へ寄付しています。		
		5-5 農林水産物の地産地消の推進	・県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。	2 14 15			【5-2】※アルサ 省エネ効果の高いリネン機器導入により脱炭素化に取り組みます。		
		5-6 生物多様性・緑化の推進	・健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 ・壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。	11 13 14 15	実施中		【5-6】 【ビーチクリーンアップ活動】※全社 「一般社団法人 ふくおかFUN」とともに、海の生態系を守るビーチクリーンアップ活動を実施し、生態系を守る活動に参加しています。		
		5-7 環境に配慮した調達・商品・サービス開発	・環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	9 12 13	実施中		【5-8】 【自家消費型太陽光パネルの設置】※アルサ 工場の屋根に太陽光パネルを設置し、自家消費することを計画しております。自家消費によりCO2削減へ取り組みます。		
		5-8 再生可能エネルギーの利用	・太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。	7 11 13	実施予定				